TADOKU JUNIOR イソップ物語 ★★☆☆☆ みじかい 111語

The Fisherman and the Little Fish

漁師と小さな魚

Aesop（1919年の本） 原文そのまま 朗読：A LibriVox Volunteer

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？ 小さな魚が一ぴきしかつれなかった漁師。魚は「大きくなったら、もっとおいしくなりますよ」とにがしてもらおうとしますが……。



A poor Fisherman, who lived on the fish he caught, had bad luck one day and caught nothing but a very small fry. The Fisherman was about to put it in his basket when the little Fish said:

"Please spare me, Mr. Fisherman! I am so small it is not worth while to carry me home. When I am bigger, I shall make you a much better meal."

But the Fisherman quickly put the fish into his basket.

"How foolish I should be," he said, "to throw you back. However small you may be, you are better than nothing at all."

A small gain is worth more than a large promise.

とった魚でくらしをたてている、まずしい漁師がいました。ある日、漁師は運が悪く、とても小さな魚を一ぴきしかつりあげることができませんでした。漁師がその魚をかごに入れようとすると、小さな魚が言いました。

「漁師さん、どうかにがしてください！ぼくはこんなに小さいから、家へもって帰っても、しかたがありませんよ。大きくなったら、ずっとおいしいごちそうになりますから。」

でも漁師は、さっさと魚をかごに入れてしまいました。

「おまえを川にもどすなんて」と漁師は言いました。「そんなばかなことはしないよ。どんなに小さくても、なにもないよりはましだからね。」

> **大きな約束より、小さくても手に入るもうけのほうが、ねうちがあります。**

たんご と クイズ 漁師と小さな魚

Fisherman 漁師	**fish** 魚	**basket** かご
small 小さい	**home** 家	

Q1 小さな魚は、漁師になんとたのんだ？

① 「にがしてください」　② 「友だちになって」　③ 「ごはんをちょうだい」

Q2 漁師は小さな魚をどうした？

① 川にもどした　② 友だちにあげた　③ かごに入れた

こたえ

Q1 ① 小さな魚は、大きくなったらもっとおいしくなるから、にがしてください、とたのみました。

Q2 ③ 漁師は、どんなに小さくてもなにもないよりはまし、と言って、魚をかごに入れてしまいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：A LibriVox Volunteer（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。